

各学科／専攻が指定する病院内実習科目*を【履修していない】 *感染ハイリスク群に接する授業

学校感染症を疑う症状がある
➤ 公欠事由【対象外】

- 登校を控え、自宅で経過をみることを強く推奨する
- やむを得ず登校する場合は、常時マスクを着用し、病院内へは立ち入らないこと。また、授業以外での大学関係者との接触は控えること
- 定期的に検温し、37.5℃を超える発熱がある場合や、周囲にコロナやインフルエンザ罹患者が発生している場合は、受診を強く推奨する
- コロナ・インフルエンザの検査を受ける場合は、発症後24時間以降に受けることを推奨する（24時間前の検査は偽陰性になることがある）

学校感染症に該当する疾患への罹患が判明した
インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎など(p4参照)
➤ 初診時、もしくは再診時に「学校感染症治癒証明書-医歯学系用-」を持参し、主治医に記載を依頼する（治癒証明書の項目が網羅されていれば診断書の記載でも可）

対応1

速やかに欠席報告先一覧に欠席の報告をする
登校を控える(速やかに早退する)

対応2

対応2として、すべきことなし

対応3

速やかに「医歯学系学生用 感染症報告Forms」を回答する



ScienceTokyoID
でのログイン

対応4

登校再開後5日以内に、根拠書類を添付した公欠届を所属教務グループへ提出する

欠席報告先一覧

学校感染症治癒証明書
-医歯学系用-